

令和5年度 健康危機における保健活動推進会議 グループワークの進め方

1. 日 時 令和5年11月7日（火）15：25～16：35 （70分）

2. テーマ 「健康危機発生時を見据えた平時からの体制づくり」

3. 目 的

健康危機における保健活動を推進するためには平時からの連携体制構築が重要であるため、統括的な役割を担う保健師と健康危機管理を担当する保健師が、「健康危機発生時を見据えた平時からの体制づくり」をテーマに現状や課題についてともに考え、共通認識することで、今後取り組むべきことの具体化を推進する。

4. 目 標

- ・各自治体や所属の取組状況を共有し、自治体内外の組織横断的な連携による保健活動の現状や課題を共通認識できる。また、健康危機発生時を見据え、どのような体制や取組が必要か認識できる。
- ・統括的な役割を担う保健師や健康危機管理担当保健師として、自身の役割や各自治体において取り組む事項を整理できる。

5. 内容とスケジュール

都道府県内の自治体間連携による健康危機における保健活動について、以下のA～Cの3つのうち各グループ指定されたキーワードを中心に、次の表に沿って①と②の内容について順にディスカッションを行う。

【キーワード】

- 地域住民や関係機関等との協働
- 受援・応援体制の構築
- 人材育成、研修や訓練の実施

時間	内容	
15:25 (5分)	<説明> ・資料確認（グループワークの進め方） ・グループワークの説明	
15:30 (45分)	<グループワーク> 【ディスカッション①】 （指定されたキーワードを柱として）健康危機発生時を見据えた体制や取組の現状や課題について	15分
	【ディスカッション②】 統括的な役割を担う保健師や健康危機管理担当保健師としての役割を踏まえ、今後取り組むべき事項	25分
	【まとめ】 発表準備 ※ディスカッション②の結果、優先的に取り組む事項を整理する	5分
16:15 (15分)	<発表>（発表2～3分）×6グループ程度 ※書記はグループのとりまとめた結果をチャットに記入してください。（50字以内目安）	
16:30 (5分)	<講評>	

※留意点

- ・指定されたキーワードを中心に、その他のキーワードと連動した議論となるのは構わない。
- ・ディスカッションでは、都道府県内及び近隣の自治体との意見交換が行えるよう、自身の役割を踏まえた自自治体としての現状・課題をお話してください。（自自治体内の意見交換は事前をお願いします。）
- ・グループワーク名簿に◎とある方に司会、○とある方に書記をお願いします。

発表の時間帯に、各グループのまとめをチャットで共有いただく予定ですので、書記の方はディスカッションの内容を Word 等に端的にメモをしていただきますようお願いいたします。（必要な箇所をコピーし、チャットに貼付を推奨）